



千福万来



2023 CALENDAR

令和5年



2023 令和5年

3

弥生

2023年 令和5年

日	月	火	水	木	金	土
「うさぎ」 ペットとして人気のうさぎは、実は縁起物としても考えられています。その理由として、うさぎの跳躍力が「飛躍」を連想させ、また耳が長く後部をいっ早く伸ばせることから、成長や成功につながるとされています。さらにうさぎは多くの子どもを喜ばせることから、子宝に恵まれるための縁起物ともされています。		うさぎの日 うさぎが産む子孫を数（数え）す日とされ、「数上の次は日」「数え、年いし、数え、数えの歳暮などに用いられる。 うさぎの卵の日 子孫繁栄の願いで産卵の日を祝って卵を数（数え）す日。金運に良いとされる。 うさぎの足の日 この日です（産卵や子育てで足が疲れる）といわれ、金運を良くするために、使ったお金を数（数え）す日とされる。	1 水曜	2 木曜	3 金曜	4 土曜
5 日曜	6 月曜	7 火曜 満月	8 水曜 一徳万福日	9 木曜 一徳万福日 虎の日	10 金曜	11 土曜
12 日曜 蛇の日	13 月曜	14 火曜	15 水曜	16 木曜 一徳万福日	17 金曜	18 土曜
19 日曜	20 月曜	21 火曜 天徳日 一徳万福日 虎の日	22 水曜 新月	23 木曜	24 金曜	25 土曜 蛇の日
26 日曜	27 月曜	28 火曜 一徳万福日	29 水曜	30 木曜	31 金曜 一徳万福日 一徳の徳（徳）が1万倍になる日とされ、願いがかなうとされる。仕事・恋愛・健康など、あらゆる願いが叶い、福とされる。 満月 月の17-18時過ぎに満ちる満月で、願いがかなうとされているとされる。 新月 新月の日と満月が一緒になる日（27日）が、月が最も小さく、最も明るい日とされる。	

※本誌掲載の情報は、2023年1月1日現在の情報です。変更がある場合は、本誌に掲載の情報は、2023年1月1日現在の情報です。

©ハルマタリ

4

卯月

2023 令和5年

日

月

火

水

木

金

土

「打ち出の小槌」

「一寸法師」の奇蹟に登場し、土地神の犬黒様は、神も物でもある打ち出の小槌。願いごとをしながら旅すると、その願いが叶うと言われていす。犬黒様は財貨神徳を司る神様とされており、打ち出の小槌は富をもたらす象徴で、金運の向上が期待でき、縁を叶げてくれる縁起物として親わてきます。

● 天徳の日

天が徳々を降し恵みをもたらす日とされ、「最も大吉の日」、豊れ、幸い、福、豊、豊の象徴として大切にされる。

● 土曜の日

土曜日の土は、大地を意味し、土曜日は、大地の恵み、金運に恵まれる。

● 縁起の日

この日では「縁起」が最も重要な要素とされ、縁起の良い日とされ、金運を高め、豊に富を招き寄せてくれるとされる。

● 一般の日

一般の日（金）が最も重要な要素とされ、金運を高め、豊に富を招き寄せてくれるとされる。

● 縁起の日

縁起の良い日とされ、金運を高め、豊に富を招き寄せてくれるとされる。

● 縁起の日

縁起の良い日とされ、金運を高め、豊に富を招き寄せてくれるとされる。

1

土曜

2

土曜



一般の日 縁起の日

3

土曜

4

土曜

5

土曜



一般の日

6

土曜



一般の日

7

土曜

8

土曜

9

土曜

10

土曜

11

土曜

12

土曜



一般の日

13

土曜

14

土曜



一般の日

15

土曜



一般の日

16

土曜

17

土曜



一般の日

18

土曜

19

土曜

20

土曜



一般の日

21

土曜

22

土曜

23

土曜

24

土曜

25

土曜

26

土曜

27

土曜

28

土曜

29

土曜

30

土曜



一般の日



一般の日



一般の日



一般の日

5

皇月

2023 令和5年

日	月	火	水	木	金	土
5月1日 天が通々を襲ふ （春より目につれ、「最上の大立目」・「通れ、早ふ通れ」・「通れ、早ふ通れ」の通れに注意） 2. 天の通れ 天の通れ（春より目につれ、「最上の大立目」・「通れ、早ふ通れ」の通れに注意） 3. 天の通れ 天の通れ（春より目につれ、「最上の大立目」・「通れ、早ふ通れ」の通れに注意）	1 （天）	2 （天）	3 （天）	4 （天）	5 （天）	6 （天）
7 （天）	8 （天）	9 （天）	10 （天）	11 （天）	12 （天）	13 （天）
14 （天）	15 （天）	16 （天）	17 （天）	18 （天）	19 （天）	20 （天）
21 （天）	22 （天）	23 （天）	24 （天）	25 （天）	26 （天）	27 （天）
28 （天）	29 （天）	30 （天）	31 （天）	5月31日 天の通れ 天の通れ（春より目につれ、「最上の大立目」・「通れ、早ふ通れ」の通れに注意） 2. 天の通れ 天の通れ（春より目につれ、「最上の大立目」・「通れ、早ふ通れ」の通れに注意） 3. 天の通れ 天の通れ（春より目につれ、「最上の大立目」・「通れ、早ふ通れ」の通れに注意）		

「端午」

端午の節句の5月5日は、こどもの日です。この日には五月人形を飾って、子どもの健やかな成長を祈ります。五月人形は「子どもの身代わりになって厄を引き受ける」という意味があり、また雄や虎は身を守るためのお守りとしています。元々は江戸時代の武士の家から習俗が広まったとされています。



日	月	火	水	木	金	土
「シーサー」 沖縄の民家の屋根や門柱で見かけるシーサーは、琉球の言葉で獅子のことで、家を水事などの厄難から守る魔除けとされています。14〜15世紀に中国から伝わり、村の入口や王家の墓などに魔除けて守る役割を担った獅子像が起源とされ、それが一般の家庭にも置かれるようになったのは明治以降のことです。		天徳の日 天が徳々を降る（降る）と云われ、「最も大吉の日」。豊作、早稲、豊漁、豊作の兆候と見なされたとされる。	一般の日 一般の暮らしが万端にも成る福徳に成るといふ事柄から、仕事・商売・学業など万端成るといふとされる。	1 水曜	2 木曜	3 金曜
4 土曜	5 日曜	6 月曜	7 火曜	8 水曜	9 木曜	10 金曜
						
11 土曜	12 日曜	13 月曜	14 火曜	15 水曜	16 木曜	17 金曜
						
18 土曜	19 日曜	20 月曜	21 火曜	22 水曜	23 木曜	24 金曜
						
25 土曜	26 日曜	27 月曜	28 火曜	29 水曜	30 木曜	
						

※祝日の場合は、祝日の翌日（翌日）に振替。祝日の翌日（翌日）に振替。祝日の翌日（翌日）に振替。

©ハルタリ

2023 令和5年



9

長月

2023 令和5年

日	月	火	水	木	金	土
「招き猫」 商店の店先などでよく見かけ、縁起物として最も一般的に招き猫。赤い鯉魚や金貨などの模様が描かれています。右手を上げた猫は福を招き、左手を上げていともて家を招くと言われています。また赤い招き猫は開運招福、黄色い招き猫は金運で、色によっても意味付けされています。		★天徳の日 天が徳々を降し（降る）と云われ、「天上の天之日」、徳義、仁心、慈悲、豊饒の象徴として祀られる。	★一般月曜日 一般の月曜日にも縁起が悪いといわれるが、仕事場から仕事場へ移動する日と見なされる。		1 土曜	2 日曜
3 土曜  一般月曜日	4 土曜	5 土曜  虎の日	6 土曜	7 土曜	8 土曜  白猫	9 土曜
10 土曜	11 土曜  一般月曜日	12 土曜	13 土曜	14 土曜	15 土曜  黒月	16 土曜
17 土曜  虎の日	18 土曜・日曜・土曜  一般月曜日	19 土曜	20 土曜  白猫	21 土曜	22 土曜	23 土曜・日曜・土曜  一般月曜日
24 土曜	25 土曜	26 土曜	27 土曜	28 土曜	29 土曜  虎の日	30 土曜  一般月曜日

※祝日の場合は、祝日の翌日（翌々日）に振替。振替日の場合は、振替日の翌々日に振替。

©ハナヤマ



10

神無月

2023 令和5年

日	月	火	水	木	金	土
1 祝日	2 月曜	3 火曜	4 水曜	5 木曜	6 金曜	7 土曜
	2 日曜日			一銭万両日		
8 月曜	9 火曜 五三・一〇三 天忌	10 水曜	11 木曜	12 金曜	13 土曜	14 日曜
			虎 日曜日			2 日曜日
15 月曜	16 火曜	17 水曜	18 木曜	19 金曜	20 土曜	21 日曜
一銭万両日 月曜		天忌日	一銭万両日			
22 月曜	23 火曜	24 水曜	25 木曜	26 金曜	27 土曜	28 日曜
	虎 日曜日			2 日曜日	一銭万両日	
29 月曜	30 火曜	31 水曜	一銭万両日 一銭の切札の金や切札の紙幣に金銀貨を隠し、お宝探しをする。お宝探しに当たると、お宝が手に入る。 一銭万両日 一銭の切札の金や切札の紙幣に金銀貨を隠し、お宝探しをする。お宝探しに当たると、お宝が手に入る。 一銭万両日 一銭の切札の金や切札の紙幣に金銀貨を隠し、お宝探しをする。お宝探しに当たると、お宝が手に入る。		「風流」 風流は中国で生まれ、天下泰平の吉兆に現れるという、伝説上の霊鳥です。日本には戦国時代に伝わりました。1万門札の風流像や、10万破貨に刻まれている、平等院鳳凰堂の屋根にも飾られています。さらに衣彩状の飾り付けに風流が描かれているなど、日常的に目にする機会が多い縁起物と言えます。	

※祝日の場合は、祝日の翌日（翌日）に振替。祝日の翌日（翌日）に振替。祝日の翌日（翌日）に振替。

©2023 日本郵政

11

霜月

2023 令和5年

日	月	火	水	木	金	土
「南天」 南天は「難転（難を転ずる）」に通じることから、縁起物として参案され、江戸時代には火災除けとして庭に植えられていました。南天の実は落ちにくく長持ちするため、飾り物として最適でした。また実は噛み砕くなどの効果がある生薬で、薬には防癌効果があり、お茶などに添えられる習慣があります。			1 水曜	2 木曜	3 金曜 空母の日 成金	4 土曜
5 日曜	6 月曜	7 火曜	8 水曜	9 木曜	10 金曜	11 土曜
						 虎の日
						 一銭万倍日
12 日曜	13 月曜	14 火曜	15 水曜	16 木曜	17 金曜	18 土曜
 一銭万倍日	 黒月			 虎の日		
19 日曜	20 月曜	21 火曜	22 水曜	23 木曜 新米奉納の日 水曜	24 金曜	25 土曜
 白鳥の日				 一銭万倍日	 一銭万倍日	
26 日曜	27 月曜	28 火曜	29 水曜	30 木曜	「一銭万倍」 一銭の単位は元金1000分の1で、江戸時代は「銭」が主単位で、1000分の1は「厘」で表された。1000分の1は「厘」で表された。1000分の1は「厘」で表された。	
	 満月	 虎の日		「一銭万倍」 一銭の単位は元金1000分の1で、江戸時代は「銭」が主単位で、1000分の1は「厘」で表された。1000分の1は「厘」で表された。	「一銭万倍」 一銭の単位は元金1000分の1で、江戸時代は「銭」が主単位で、1000分の1は「厘」で表された。1000分の1は「厘」で表された。	

※祝祭日の場合は、祝日の翌日（例：11月11日は11月12日の祝日）に移動する場合があります。

©2023 日本銀行

12

師走

2023 令和5年

日	月	火	水	木	金	土
「除夜の鐘」 大晦日の夜に、午前の12時をはさんでつづかれ、除夜の鐘。10日続つかれるのは、人間の呼吸の数が10日備まり、それをひたひたまで取り去りためて考えられています。「除夜」では大晦日の夜を指しますが、もっとも賑わいが盛りやさい日とされ、その鐘の音を聞くだけでも静けが、いって言われています。		★天徳の日 天が徳々々豊を施す(豊作)と云われ、「最上の上吉日」(最も、上吉日)。晴美、豊作の吉運に恵まれると云われる。	★一般の日曜日 一般の暮らし(み)が万端にも美事無難になる(み)と云われる。仕事・勉強・趣味など(み)事無難に成ると云われる。		1 土曜	2 日曜
		★二日の日 二日間の吉運に恵まれる(二)と云われる。	★三日の日 三日間の吉運に恵まれる(三)と云われる。		2 日曜	
3 月曜	4 火曜	5 水曜	6 木曜	7 金曜	8 土曜	9 日曜
		 一般万金日	 一般万金日	 一般万金日	 一般万金日	
10 日曜	11 月曜	12 火曜	13 水曜	14 木曜	15 金曜	16 土曜
 虎の日			 羊の日			
17 土曜	18 日曜	19 月曜	20 火曜	21 水曜	22 木曜	23 金曜
		 一般万金日	 一般万金日		 虎の日	
24 金曜	25 土曜	26 日曜	27 月曜	28 火曜	29 水曜	30 木曜
 一般万金日	31 金曜		 満月			

※祝祭日(祝日)は、2023年12月25日(日)が振替休日、2023年12月26日(月)が振替休日、2023年12月27日(火)が振替休日、2023年12月28日(水)が振替休日、2023年12月29日(木)が振替休日、2023年12月30日(金)が振替休日、2023年12月31日(土)が振替休日。

©ハルマナリ